

## 個別報道資料作成項目

### その他

事業名	担当部	頁
堺市ICT戦略の推進について —ICTを活用した利便性の向上—	ICTイノベーション推進室	53
「区政策会議運営事業」について —区民評議会に代わる新しい制度—	市民生活部 各区役所	54
ガス気球の運行で古墳群の雄大さを上空から —世界遺産を未来に継承—	観光部	57
世界遺産百舌鳥・古市古墳群の保全・活用について —古墳を守り、価値魅力を発信します—	文化部	59
「堺市文化芸術活動応援補助金」を創設します —堺アーツカウンシルが支援を行います—	文化部	61
大浜体育館の魅力創出事業について —大浜体育館が生まれ変わります—	スポーツ部	63
J-GREEN堺の熱中症対策等について —安全で快適な利用環境を充実します—	スポーツ部	65
「(仮称)総合型地域スポーツクラブ推進ネットワーク堺」の 設立 —総合型地域スポーツクラブの創設・運営を支援します—	スポーツ部	67
「環境戦略推進事業」について —ナッジ活用や国際都市間協力など分野横断的な取組を推進—	環境都市推進部	69
「泉北ニュータウン駅前再編整備事業」について —駅前地域の活性化に向けて—	ニュータウン地域再生室	71
「大和川沿川自転車通行環境整備及び賑わい創出事業」 について —自転車を活用した都市の活性化に向けて—	自転車まちづくり部	74
「(仮称)堺市総合防災センター整備事業」について —未来防災の発信基地—	消防局・総務部	76
「堺区防災総合推進事業(モデル区役所)」について —新しい災害対応のかたち—	堺区役所	78
「中区地域活動団体SNS活用スタートアップ支援事業」につ いて —SNSの活用による非対面かつ迅速な情報伝達を支援します—	中区役所	80
上下水道管路情報等のWeb開示 —いつでもどこでもアクセス可能！—	経営企画室 サービス推進部	82
電子黒板システムの導入 —迅速な情報共有により災害・事故対応をスムーズに！—	経営企画室	84
「水道施設の耐震化事業」について —いのちを守る堺の水道への挑戦—	経営企画室	86
「下水道総合地震対策事業」について —震災に強い都市をめざします—	経営企画室	89

## 個別報道資料作成項目

「浸水対策事業」について —雨に強い都市をめざします—	経営企画室	91
「水道施設の老朽化対策事業」について —いつでもあんしん堺の水道への挑戦—	経営企画室	93
「下水道施設の老朽化対策事業」について —下水道が安定的に機能する都市をめざします—	経営企画室	95

## 堺市 ICT 戦略の推進について —ICT を活用した利便性の向上—

堺市では、令和2年8月に「堺市 ICT 戦略」を策定し、市民サービスの向上と行政運営の効率化を図るため ICT を積極的に活用する取組を進めています。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大への対応などにより導入した技術やシステムの庁内への展開やさらなる活用により市民サービスの向上を図りつつ、RPA や AI といった新たな技術を活用した職員の業務負担軽減など、「堺市 ICT 戦略」に基づく取組を実施し、行政のデジタル化を推進します。

### 1 事業名

ICT 政策推進事務

### 2 事業概要

- (1) 行政手続オンライン化と窓口支援に向けた電子申請システムの活用や、マイナンバーカードのさらなる普及促進により、行政サービスのデジタル化を推進
- (2) 定型業務の自動化範囲を拡大するため、RPA と連携した AI-OCR の導入や、AI を活用した会議等の議事録作成システムを導入し、さらなる業務の効率化を推進
- (3) 堺市情報セキュリティマネジメントシステムの取組や技術的な対策により、情報セキュリティ対策のさらなる強化を実施

3 令和3年度当初予算額	2,282,706 千円
拡充	(568,225 千円)
債務負担行為	(283,000 千円)

問  
い  
合  
わ  
せ  
先

担 当 課：ICT イノベーション推進室  
電 話：072-228-7264  
ファックス：072-228-7848



担 当 課：東区役所 企画総務課  
電 話：072-287-8100  
ファックス：072-287-8113

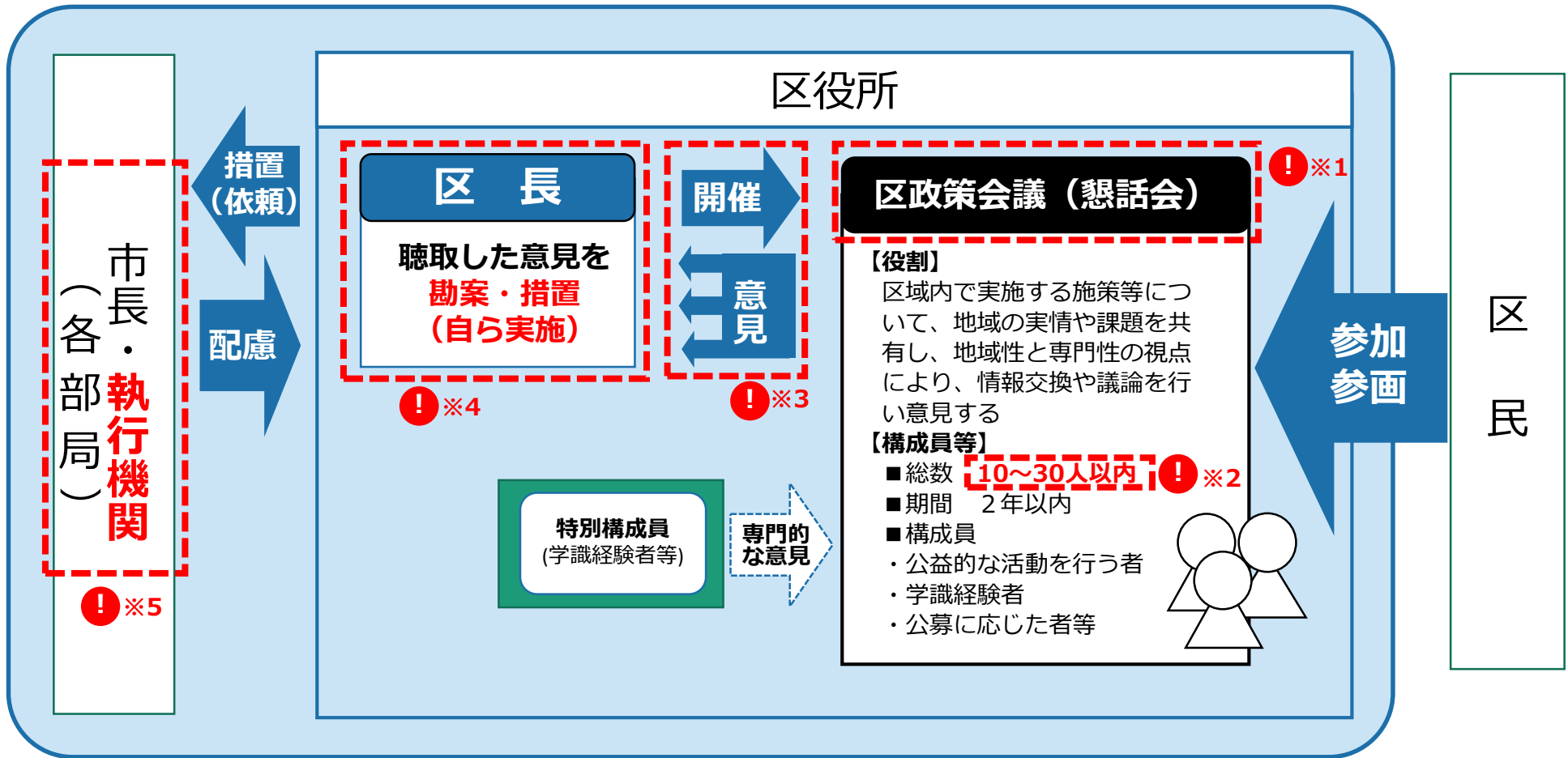
担 当 課：西区役所 企画総務課  
電 話：072-275-1901  
ファックス：072-275-1915

担 当 課：南区役所 企画総務課  
電 話：072-290-1800  
ファックス：072-290-1814

担 当 課：北区役所 企画総務課  
電 話：072-258-6706  
ファックス：072-258-6817

担 当 課：美原区役所 企画総務課  
電 話：072-363-9311  
ファックス：072-362-7532

# 区政策会議の概要



- ！ 新規・見直し項目**
- ※1：懇話会形式とし、弾力的な運用が可能
  - ※2：構成員数の上限を引き上げる
  - ※3：構成員から幅広い意見を聴取できる
  - ※4：区長が主体となり運営・措置を行う
  - ※5：執行機関にも配慮する努力義務を規定

## ガス気球の運行で古墳群の雄大さを上空から —世界遺産を未来に継承—

堺市では、世界遺産百舌鳥・古市古墳群が有する価値や魅力を幅広く来訪者や市民に伝達するための取組を推進しています。

上空から百舌鳥古墳群や堺の街並みを眺望し、歴史的な価値や雄大さなどの魅力を体感できるよう、大仙公園内に試行的にヘリウムガスの浮力を利用した係留式のガス気球を民間主体で整備し、世界遺産を未来に継承するための取組を実施します。

### 1 事業概要

#### ① ガス気球基盤整備

民間主体のガス気球設置に向け、安全確保等の必要な基盤整備を実施

#### ② 子ども気球体験

世界遺産を次世代に継承する機運を醸成するため、市内の子どもが、気球に乗って地域の誇りである古墳群の雄大さを体感できる取組を実施

#### ③ ガス気球試行設置検証業務

試行期間中に気球運行による世界遺産の価値理解への効果や周辺環境への影響などを評価するため、検証業務を実施

#### ④ 世界遺産保全活用推進基金積立

財源を確保するため、ふるさと納税や気球運営事業者からの寄附等を、世界遺産保全活用推進基金に積立

### 2 令和3年度当初予算額 新規

81,138 千円  
(81,138 千円)

※府補助金や寄附等を活用

①ガス気球基盤整備	27,410 千円
②子ども気球体験	27,165 千円
③ガス気球試行設置検証業務	2,858 千円
④世界遺産保全活用推進基金積立	23,705 千円

問い合わせ先	担 当 課：文化観光局 観光部 観光企画課 電 話：072-228-7493 ファックス：072-228-7342
--------	---

百舌鳥古墳群や堺の街並みを上空から眺望

百舌鳥古墳群ビジターセンター・堺市博物館とあわせ  
**エリア一体で記憶に残る体験を提供**



気球設置予定地

百舌鳥古墳群ビジターセンター  
(令和3年3月オープン)

堺市博物館  
(令和3年3月リニューアルオープン)

## 上空 120 メートルからの眺望



(北向き)



(南向き)



# 世界遺産百舌鳥・古市古墳群の保全・活用について

## —古墳を守り、価値魅力を発信します—

堺市では、世界遺産百舌鳥・古市古墳群をはじめとする古墳の保全、価値と魅力の発信、来訪者の安全・快適な周遊のため、以下の取組を実施します。

### 1 事業名

- ① 百舌鳥古墳群ビジターセンター管理運営等事業
- ② 世界遺産保存活用事業
- ③ 百舌鳥古墳群等管理事業
- ④ 来訪者対策事業

### 2 事業概要

- ① 百舌鳥古墳群に来訪するすべての世代の方が、その魅力を感じられる施設として、令和3年3月オープンの「百舌鳥古墳群ビジターセンター」を運営【新規】
- ② 世界遺産百舌鳥・古市古墳群の保全・管理のため、モニタリングやHIA（遺産影響評価）の運用、活用に向けた情報発信事業を推進
- ③ 国史跡百舌鳥古墳群をはじめ、古墳の適切な保存管理を行うため、御廟表塚古墳の整備に向けた設計や長塚古墳等の環境整備を実施
- ④ 百舌鳥古墳群を訪れる来訪者が安全で快適に周遊できるよう、大仙公園周辺の雑踏警備や周遊支援アプリの運営を実施

- 3 令和3年度当初予算額 101,935 千円  
     新規 (20,941 千円)

問 い 合 わ せ 先	担 当 課：文化観光局 文化部 世界遺産課 電 話：072-228-7014 ファックス：072-228-7251
----------------------------	---

# 百舌鳥古墳群ビジターセンター（令和3年3月オープン）の運営

百舌鳥古墳群に來訪するすべての世代の方が、その魅力を感じられる施設として、令和3年3月オープンの「百舌鳥古墳群ビジターセンター」を運営。

## 所在地

大仙公園内（仁徳天皇陵古墳 南側） 堺市堺区百舌鳥夕雲町2丁167番地1

## 機能

古墳群に関する展示、観光案内所、デジタルコンテンツ、物販、休憩コーナー

## 完成イメージ



内観イメージ（観光案内所）



内観イメージ（展示・休憩コーナー）

## 「堺市文化芸術活動応援補助金」を創設します —堺アーツカウンシルが支援を行います—

堺市では、①文化芸術活動の支援 ②文化芸術施策の推進 ③調査研究・情報発信 ④公募型補助金の審査 の4つの機能を持つ組織として、令和3年1月28日に「堺アーツカウンシル」を設立しました。

今般、④の機能である「堺市文化芸術活動応援補助金」を創設し、地域における文化芸術活動のすそ野の拡大による地域文化力の向上や社会的課題の解決を図ります。

### 1 事業名

アーツカウンシル運営

### 2 事業概要

#### (1) 堺市文化芸術活動応援補助金の創設

- ・ 地域における文化芸術活動のすそ野の拡大による地域文化力の向上を目的とした一般補助
- ・ 文化芸術を活用した社会的課題の解決を目的とした特別補助

#### (2) 堺アーツカウンシルによる文化芸術活動の支援

- ・ 専門家による相談や指導・助言
- ・ 優れた文化芸術活動に関する事例や先進事例の紹介 など

### 3 令和3年度当初予算額

27,625 千円

新規

(27,625 千円)

問  
い  
合  
わ  
せ  
先

担 当 課：文化観光局 文化部 文化課  
電 話：072-228-7143  
ファックス：072-228-8174

# 堺市文化芸術活動応援補助金の創設について

## 制度概要

### 【堺市文化芸術活動応援補助金】

公募により決定した市の施策に沿った事業に対し補助金の交付を行うことで、社会的課題等の解決及び事業効果の最大化の実現を図る。  
また、新たな文化芸術活動を促進することで、地域における文化芸術活動のすそ野の拡大による、地域文化力の向上を図る。

#### ●一般補助

地域の特色を活かした文化芸術活動に対し補助を行うことにより、地域の活性化・文化力の向上の実現を図る。  
また、新たな文化芸術活動への積極的な支援を行うことにより、地域における文化芸術活動のすそ野の拡大を実現する。

##### ・スタートアップ支援（補助上限額10万円）

新たに実施する地域における小規模な文化芸術活動に対する支援

##### ・地域文化力向上（補助上限額50万円）

地域における現状を踏まえた地域の文化力の向上に資する事業に対する支援

#### 【申請条件】

・文化芸術活動を行っている、又は行う予定である個人及び団体

#### ●特別補助

堺市に潜在する様々な社会的課題に対応した文化芸術活動に対し補助を行うことにより、文化芸術を活用した社会的課題の解決を図り、また市内における文化力の向上の実現を図る。

##### ・市民文化活動推進（補助上限額100万円）

市民が身近に文化芸術に触れる機会を提供する事業に対する支援

##### ・共生社会推進（補助上限額100万円）

共生社会の推進のための社会包摂型事業に対する支援

##### ・舞台芸術創造発信（補助上限額300万円）

質の高い芸術文化に触れる機会を市民に提供し、市民文化力の向上及び都市魅力の創出に寄与する事業に対する支援

#### 【申請条件】

・概ね3年以上の文化芸術に関する活動実績を有する個人及び団体

最大交付期間：3年間（毎年度申請・審査が必要）

対象経費：催しの実施（練習等に要する経費を含む）にかかる経費

※会場代、材料費、制作費、出演者出演料、講師謝礼、広報宣伝費等

補助率：事業費（対象経費）の最大1/2

予算総額：一般補助 800万円 特別補助 1000万円

#### ●スケジュール

公募期間

令和3年2月17日（水）から3月31日（水）まで

補助対象期間（予定）

令和3年6月1日（火）から令和4年3月31日（木）まで

## 堺アーツカウンシルの設立について

### 背景

・近年、文化芸術における市民のライフスタイル等の多様化への対応や、文化芸術を活用した様々な分野における社会的課題の解決など、文化芸術に対する新たなニーズが生じている。

・これらの新たなニーズに対応した事業を積極的に実施することにより、幅広い市民層に対し文化芸術に親しむことができる環境を実現する必要がある。

### 設立目的

・これまで本市で活動を行ってきた文化芸術団体や、新たに文化芸術活動を実施する意欲のある団体等の支援を行うことで、文化芸術に携わる個人・団体の効果的な活動を実現し、また文化芸術活動のすそ野の拡大を図ることにより、堺市における文化芸術の振興を図る。

・専門人材による幅広い分野（子育て、教育、福祉、産業、観光、都市の活性化等）での領域横断的な文化芸術活動の支援を行うことにより、様々な分野における社会的課題の解決を図る。

### 機能

1. 文化芸術活動の支援

3. 調査研究・情報発信

2. 文化芸術施策の推進

4. 公募型補助金の審査

文化芸術の更なる振興  
社会的課題の解決  
の実現を図る

#### （1）文化芸術活動の支援

- ・関連分野との有機的な連携のためのコーディネート機能
- ・文化芸術活動の推進における諸問題の解決のための相談機能
- ・公募型補助金の対象事業の事業効果を最大化するための指導・助言

#### （2）文化芸術施策の推進

- ・推進計画の方向性を踏まえた本市の文化芸術施策の進捗状況の確認
- ・進捗状況の確認を元にした事業効果を最大化するための改善提案
- ・地域における市民文化活動を下支える市内文化施設の機能向上に係る支援

#### （3）調査研究・情報発信

- ・他市や海外の先進事例の情報収集
- ・優れた文化芸術活動に関する取組事例の紹介
- ・研究成果の発信、共有
- ・文化芸術の推進に係る講演会、シンポジウム、ワークショップ等の開催

#### （4）公募型補助金の審査

公募型補助金（堺市文化芸術活動応援補助金）の交付先決定に係る審査

## 大浜体育館の魅力創出事業について —大浜体育館が生まれ変わります—

堺市では、民間活力を活用したPFI手法を導入し、令和3年4月のオープンに向けて、堺市立大浜体育館の建替えを進めています。

南大阪最大規模となる約3,000席の観客席を備えたアリーナでは、堺ブレイザーズなどのトップレベルチームの試合観戦も可能となるため、堺ブレイザーズやPFI事業者等と連携し、魅力創出や集客促進を行います。

### 1 施設名

堺市立大浜体育館・大浜武道館

### 2 事業概要

堺ブレイザーズやPFI事業者等と連携し、大浜体育館や最寄り駅となる南海本線堺駅などにおける魅力創出や集客促進を行います。

### 3 令和3年度当初予算額

25,185千円

新規

(2,000千円)

拡充

(23,185千円)

問い合わせ先	(魅力創出事業に関すること) 担 当 課：文化観光局 スポーツ部 スポーツ推進課 電 話：072-228-7437 ファックス：072-228-7454
	(施設に関すること) 担 当 課：文化観光局 スポーツ部 スポーツ施設課 電 話：072-228-7567 ファックス：072-228-7454

## ○令和3年4月 オープン

【施設概要】建築面積 約9,200㎡ 延べ面積 約13,000㎡

【主な機能】アリーナ、武道館、トレーニング室、研修室 等



ホームゲームを行う堺ブレイザーズやPFI事業者等と連携し、大浜体育館や最寄り駅の南海本線堺駅などにおいて、魅力創出や集客促進を行う。

## J-GREEN 堺の熱中症対策等について —安全で快適な利用環境を充実します—

J-GREEN 堺は、育成世代から各国代表チームまで、幅広い世代やレベルの競技者に利用される日本最大級のサッカー・ナショナルトレーニングセンターとして、年間約80万人の来場者を迎えています。

本施設を、「東京2020オリンピック・パラリンピック」のキャンプ地としても活用し、今後とも多くの方に安全で快適に利用していただくため、熱中症対策と場内渋滞対策を行います。

### 1 施設名

堺市立サッカー・ナショナルトレーニングセンター（J-GREEN 堺）

### 2 事業概要、事業目的など

公益財団法人日本サッカー協会の熱中症対策ガイドラインを踏まえ、照明設備の設置と日除け施設の増設により、夜間の利用可能枠拡充などの熱中症対策を図ります。

また、自動車利用による場内渋滞対策として、駐車場機器の更新及び出口精算機の増設を行います。

### 3 令和3年度当初予算額

49,050 千円

拡充

(49,050 千円)

問  
い  
合  
わ  
せ  
先

担 当 課：文化観光局 スポーツ部 スポーツ施設課  
電 話：072-228-7567  
ファックス：072-228-7454

# J-GREEN堺の熱中症対策等

- J-GREEN堺の施設機能を強化します。
  - ・ S15、S16フィールドに照明設備の設置
  - ・ フィールド内の日除け施設を増設
  - ・ 駐車場機器の更新及び出口精算機の増設





## 「(仮称) 総合型地域スポーツクラブ 推進ネットワーク堺」の設立 —総合型地域スポーツクラブの創設・運営を支援します—

堺市では、総合型地域スポーツクラブ（以下「クラブ」という。）の創設や活動団体への運営支援を実施するため、スポーツ団体や学識経験者などで構成する「(仮称) 総合型地域スポーツクラブ推進ネットワーク堺」を設立します。

### 1 事業名

総合型地域スポーツクラブの創設・運営支援

### 2 事業概要

市民が身近な地域でスポーツに親しむことができる総合型地域スポーツクラブの創設や運営を支援するため、「(仮称) 総合型地域スポーツクラブ推進ネットワーク堺」を設立し、クラブ創設に向けたロードマップ策定やクラブの創設・運営における課題解決、クラブが実施するスポーツ教室等への講師派遣などの取組を行います。

### 3 令和3年度当初予算額

500 千円

新規

(500 千円)

問 い 合 わ せ 先	担 当 課：文化観光局 スポーツ部 スポーツ推進課 電 話：072-228-7437 ファックス：072-228-7454
----------------------------	---

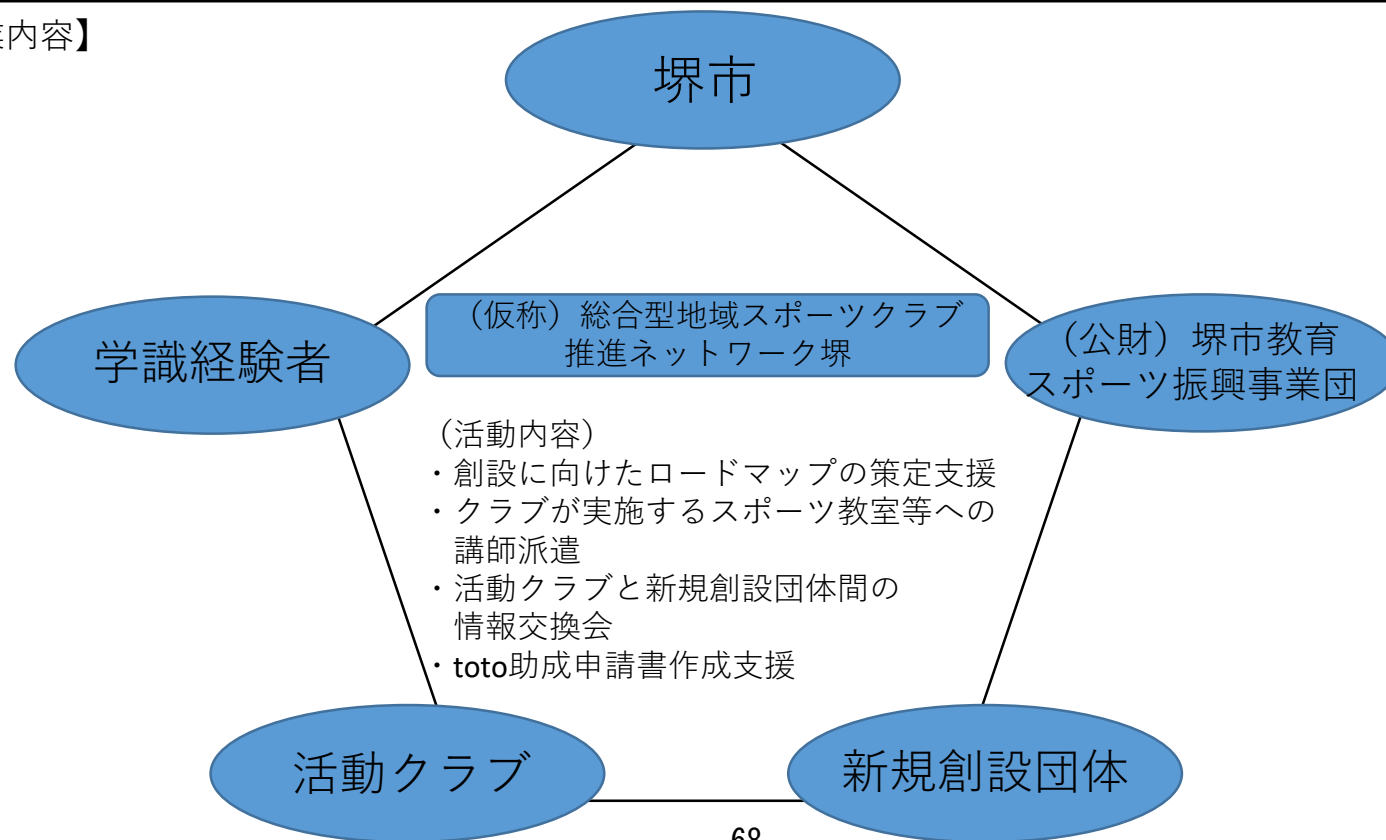
## (仮称) 総合型地域スポーツクラブ推進ネットワーク堺

### 【目的】

総合型地域スポーツクラブ（以下、クラブ）の創設や活動団体への運営支援を実施するため、スポーツ団体や学識経験者などで構成する「(仮称) 総合型地域スポーツクラブ推進ネットワーク堺」を設立する。

- ・クラブ創設に向けたロードマップの策定支援
- ・クラブの創設・運営における課題解決
- ・クラブが実施するスポーツ教室等への講師派遣 など

### 【事業内容】



## 「環境戦略推進事業」について

### — ナッジ活用や国際都市間協力など分野横断的な取組を推進 —

2018年のIPCC特別報告書（2050年までのCO2実質排出量ゼロ）、G20大阪サミット首脳宣言における大阪ブルー・オーシャン・ビジョン（2050年までに海洋プラスチックにおける追加的な汚染ゼロ）など、環境問題を取り巻く世界的な状況は劇的な転換点を迎えています。

これらを踏まえ、堺市では、2050年を目途とした長期的な環境の将来像や、その実現に向けたロードマップを示す、堺市の環境行政における新たなビジョンである堺環境戦略を令和2年度中に策定する予定です。

堺環境戦略に掲げる将来ビジョンの実現に向けて、ナッジを活用した環境行動変容の促進や国際都市間協力の推進など、分野横断的な取組を推進することで、世界をリードする環境先進都市をめざします。

#### 1 事業概要、事業目的など

- ・ 個々の市民等における環境行動への変容を促すため、環境啓発や情報発信におけるナッジ等の行動インサイトの知見の活用を進めます。
- ・ 環境分野における国際都市間協力の推進に向けて、海外都市における環境課題等の基礎調査や公民連携体制の構築に取り組みます。
- ・ 環境戦略に掲げるビジョンを市民と共有するため、特に学生等の若年層を対象とした情報発信を実施します。

2 令和3年度当初予算額	12,538 千円
新規	(12,538 千円)

問 い 合 わ せ 先	担 当 課：環境局 環境都市推進部 環境政策課 電 話：072-228-3982 ファックス：072-228-7063
----------------------------	---

堺環境戦略に掲げる将来ビジョンの実現に向けて、ナッジを活用した環境行動変容の促進や国際都市間協力の推進など、分野横断的な取組を推進することで、世界をリードする環境先進都市をめざします。

## <背景等>

2018年のIPCC特別報告書（2050年までのCO2実質排出量ゼロ）、G20大阪サミット首脳宣言における大阪ブルー・オーシャン・ビジョン（2050年までに海洋プラスチックにおける追加的な汚染ゼロ）など、環境問題を取り巻く状況は劇的に変化

これらを踏まえ、2050年を目途とした長期的な環境の将来像や、その実現に向けたロードマップを示す、堺市の環境行政における新たなビジョンである堺環境戦略を令和2年度中に策定予定

## <事業内容>

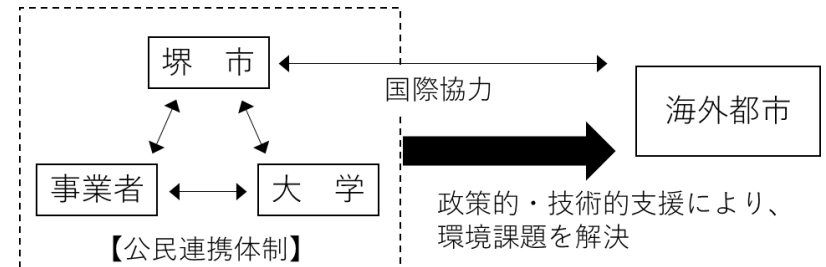
### ① ナッジを活用した環境行動変容の促進

堺市環境局ナッジ・ユニットを組成し、環境啓発におけるナッジ等の具体的な活用方策や実証プロジェクトの検討等を行う。

※ナッジとは…「そっと後押しする（nudge）」という意味。行動科学の知見（行動インサイト）の活用により、「人々が自分自身にとってより良い選択を自発的に取れるように手助けする政策手法」のこと。

### ② 環境分野における国際都市間協力の推進

環境課題を抱える海外都市等のニーズや市内企業等におけるシーズ把握のための基礎調査及び公民連携体制の構築に向けたセミナー等を実施する。



### ③ 環境戦略に掲げるビジョンの共有

環境戦略に掲げるビジョンを市民と共有するため、特に学生等の若年層を対象とした情報発信を実施する。



## 「泉北ニュータウン駅前再編整備事業」について —駅前地域の活性化に向けて—

堺市では、泉北ニュータウンの駅前地域の活性化を目的に、泉ヶ丘駅前地域においては、令和3年4月1日より堺市立ビッグバンの運営を開始するほか、近畿大学医学部・大学病院の開設を見据え、駅前周辺の道路や公園等の基盤整備を進めます。

また、柁・美木多駅前地域においては、駅前広場の再編整備を進めるほか、光明池駅前地域では、令和4年度の駅前地域活性化ビジョン策定に向けた取組を進めます。

### 1 事業概要、事業目的など

- ・ 堺市立ビッグバンの指定管理者制度による運営、泉ヶ丘公園との一体的活用策の検討
- ・ 近畿大学医学部等の開設を見据え、泉ヶ丘駅前地域において、安全・安心な歩行空間のための整備工事、田園公園、三原公園等の再整備工事等の実施
- ・ 柁・美木多駅前地域の活性化をめざし、駅前広場の再編整備に向けた工事を実施
- ・ 光明池駅前地域の活性化に向けたビジョン策定の検討

2 令和3年度当初予算額	981,535 千円
拡充	(259,665 千円)
債務負担行為	(627,000 千円)

問 い 合 わ せ 先	担 当 課：建設局 ニュータウン地域再生室 電 話：072-228-7530 ファックス：072-228-6824
----------------------------	---

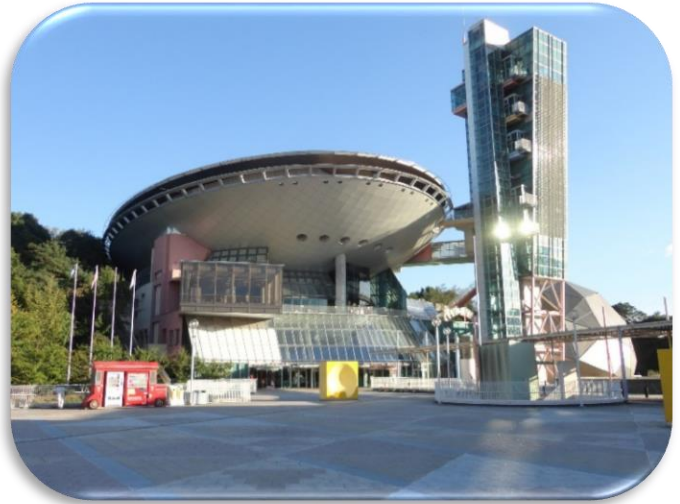
# 泉北ニュータウン駅前再編整備事業

## 【今後の取組方針】

- 令和3年4月1日に、大阪府から大阪府立大型児童館ビッグバンの移管を受け、堺市立ビッグバンとして新たに運営を開始します。
- ビッグバンや泉ヶ丘公園等の活用により、泉ヶ丘駅前地域の活性化に向けた行動指針である「泉ヶ丘駅前地域活性化ビジョン」に位置付ける「子どもコア」の将来像の実現をめざします。
- 令和6年度を目標に、ビッグバンと泉ヶ丘公園との一体的活用を実施し、「子どもコア」の機能を充実させ、また、大蓮公園でのパークPFI事業や駅前商業施設等との連携を図ることで、駅前エリアの新たな魅力の創造をめざします。

## ○堺市立ビッグバンの施設概要

- ・設置年月：令和3年4月1日  
※平成11年6月23日設立（大阪府）
- ・場所：堺市南区茶山台1-9-1
- ・敷地面積：98,272㎡
- ・施設規模：（本体）地上5階地下1階  
（遊具の塔）地上8階
- ・延床面積：13,016㎡
- ・館内施設：本体円盤棟・劇場棟、  
遊具の塔、交流広場、  
冒険遊び場「ちょっと・バン」



## ○「子どもコア」の将来像



ビッグバンやビッグバン裏の樹林地・濁池が一体となった子どもが一日中愉しめる遊びの拠点・親も楽しく子育てができる拠点



## ○新たな魅力の創造

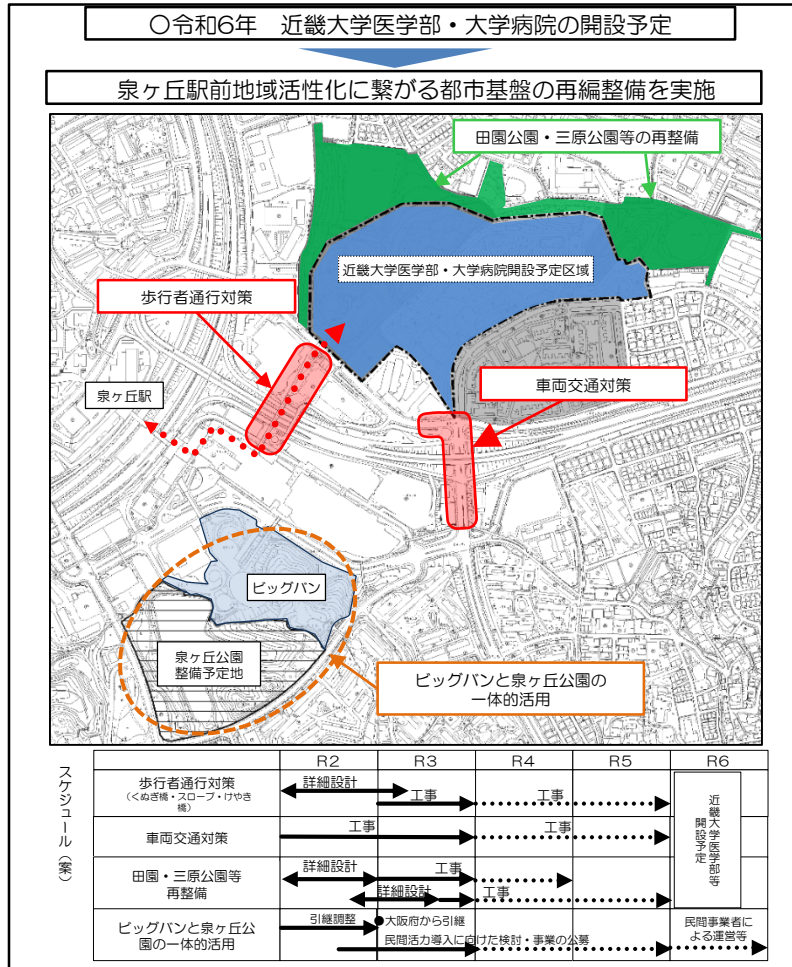
ビッグバンと泉ヶ丘公園との一体活用により魅力発信の拠点を整備し、まちの回遊性を高めることで、駅前エリアに新たな魅力の創造をめざします。



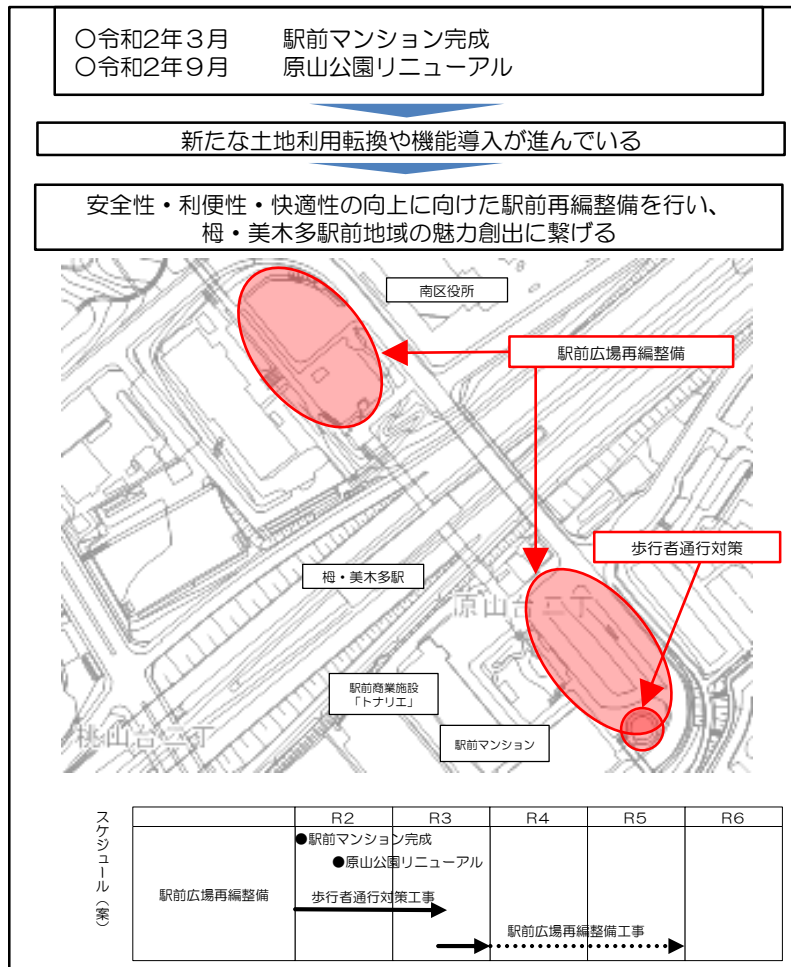
# 泉北ニュータウン駅前再編整備事業

【駅前地域の活性化に向けて】

## 【泉ヶ丘駅前地域】



## 【梅・美木多駅前地域】



## 【光明池駅前地域】

- ・時代の経過とともに、駅前施設に対するニーズも変化してきていることから、地域全体で調和がとれ、住民ニーズに沿った土地利用に向け、駅前広場の再編や公共施設の更新などが必要
- ・新型コロナウイルス感染症など昨今の社会状況の変化を踏まえ、光明池駅前地域活性化ビジョンの策定に向けた検討を行う。

○現況調査  
○ビジョン内容検討 など

# 「大和川沿川自転車通行環境整備及び 賑わい創出事業」について

## —自転車を活用した都市の活性化に向けて—

堺市では、1級河川大和川左岸沿川において、阪神高速道路大和川線事業や高規格堤防事業により生み出される敷地や沿川の公共施設、河川の自然空間等の地域資源を一体的に利活用することで、安全快適な自転車の通行環境を形成し、賑わいの創出等、本市の地場産業である自転車を活用した都市の活性化に取り組めます。

### 1 事業名

大和川沿川整備事業

### 2 事業概要、事業目的など

- ① 大和川左岸の堤防等を活用し、自転車と歩行者の分離構造など安全快適な通行環境の形成に向けた工事を実施します。
- ② 阪堺線大和川停留場付近において、サイクリングの拠点や体験型自転車教育機能を有した賑わい創出施設（飲食施設や物販施設など）を民間と連携して一体的に整備するための事業者を募集します。

3 令和3年度当初予算額	456,640 千円
拡充	(36,000 千円)
債務負担行為	(300,000 千円)

問 い 合 わ せ 先	担 当 課：建設局 自転車まちづくり部 自転車環境整備課 電 話：072-228-0294 ファックス：072-228-0220
----------------------------	--



## 大和川沿川整備事業

大和川沿川において、安全快適な通行環境を整備するとともに、サイクリングの拠点や体験型自転車教育機能を有する賑わいを創出する施設について、民間と連携して一体的に施設整備を行い、自転車を活用した都市の活性化に取り組みます。

### ■ 事業による効果

#### ➤ 情報発信

- ・自転車道の広域ネットワークを形成する大和川沿川の隣接地において、自転車利用者が集い、交流できる拠点を確保

#### ➤ 安全な自転車利用の増進

- ・幼児やその家族を対象とした体験型の自転車教育が可能となるフィールドを提供

#### ➤ 裾野拡大

- ・良好なサイクリング環境となる沿川や拠点を活用した自転車イベントを実施することにより、通勤・通学や心身の健康増進などを目的とした新たに自転車を利用する“きっかけ”を提供

#### ➤ 魅力発信

- ・都心部に隣接する緑や川辺といった自然空間を一体的、かつ恒久的に活用することにより、自転車のまち「さかい」におけるシンボル性のあるエリアとして全国にPR
- ・百舌鳥古墳群・堺環濠エリアへの発信・中継拠点として活用



(広域ネットワーク図)



(通行環境イメージ図)

### ■ スケジュール

令和2年度：遠里小野西地区周辺道路の整備  
大和川沿川における通行環境の整備  
(～令和5年度まで)

令和3年度：賑わい拠点施設整備における  
・事業者の公募・契約  
・自転車体験等施設詳細設計



(拠点の整備イメージ図)

## 「(仮称) 堺市総合防災センター整備事業」について —未来防災の発信基地—

堺市では、自助、共助、公助の連携を図り、災害に強いまちづくりを推進しています。  
そのため、総合的な防災拠点として、(仮称)堺市総合防災センターを引き続き整備します。

### 1 事業概要、事業目的など

防災の中核拠点としての役割を果たすため、以下の事業を実施することを目的とします。

- (1) 消防職団員の高度な教育・訓練が実施できる施設の整備
- (2) 訓練機能・啓発機能の一体的な施設である利点を生かし、市民の方々が「体験型」訓練を実施できる施設の整備
- (3) 大規模災害発生時の広域的な災害応急対策の拠点施設の整備

2 令和3年度当初予算額 1,923,890 千円

問 い 合 わ せ 先	担 当 課：消防局 総務部 総務課 電 話：072-238-6002 ファックス：072-223-1979
----------------------------	---

# (仮称) 堺市総合防災センター整備事業



## 大規模災害の発生に備え地域防災力の向上～「真・体験」ができる訓練施設～

(1) 消防職団員の高度な教育  
・訓練が実施できる施設の整備

(2) 訓練機能・啓発機能の一体的な施設である  
利点を生かし市民の方々が「体験型」訓練を  
実施できる施設の整備

(3) 大規模災害発生時の広域的な  
災害応急対策の拠点施設の整備

区分	内容	
消防訓練施設	実火災訓練	煙中・熱気訓練
	エレベーター救出訓練	低所救出訓練
	洞道訓練	消防用設備等査察訓練
	燃焼実験	竪穴訓練
救助訓練施設	救助基本訓練	
屋外訓練場	放水訓練	運転技能訓練
	震災訓練	
水難救助訓練施設	潜水訓練	溺者救出訓練

区分	内容
地震体験	過去の大規模地震の疑似体験
ガイダンスシアター	映像体験、防災講習、防火管理講習等
情報ライブラリー	パネル展示等により過去の災害などの学習
救急実習	心肺蘇生法やAEDなどの応急手当を学習
図上訓練	各種災害対応図上訓練
消火体験	水消火器や消火栓、可搬式ポンプの使用体験
避難体験	煙体験、暗闇体験
救出救護体験	倒壊家屋等からのガレキ救助方法を体験
消防用設備等学習	消防用設備等の体験及び学習
避難器具体験	マンション等の避難はしご等、各種避難器具の使用体験

区分	内容	
災害用備蓄倉庫	平時	災害用資機材等の備蓄物資の倉庫として使用する
	災害時	支援物資等の搬入、保管、荷捌き、避難所等への搬出を行う物資配送拠点
応援部隊集結スペース	大規模災害時、緊急消防援助隊などの応援部隊が集結できるよう敷地動線も考慮したスペースを確保する	
消防隊常駐施設	救助隊を配置し、防災拠点機能の強化を図る	

# 「堺区防災総合推進事業（モデル区役所）」について —新しい災害対応のかたち—

堺市では、堺区役所をモデル区として、防災を行政と区民の双方向からの視点で総合的に進めるため、区民・事業所と連携した「防災機能の強化」に取り組めます。

## 1 事業概要

堺区では、昼間人口が夜間人口より2万人以上多いこと、単身の高齢者が全区で一番多いこと等から、指定避難所以外での避難者支援や高齢者の避難行動支援などが課題となっています。

そこで、令和3年度は、副区長直轄で「堺区防災総合推進チーム」を設置し、令和4年度に「(仮称)堺区防災総合推進室」の新設、及び付属施設の「(仮称)堺区地域防災テラス\*<sup>1</sup>」の開設に向け、その取組み内容を精査し詳細について検討します。

\* 1 防災活動に携わる区民等が集い学べるテラス

2 令和3年度当初予算額	1,000千円
新規	(1,000千円)

問い合わせ先

担当課：堺区役所 企画総務課  
電話：072-228-7403  
ファックス：072-228-7844

## 《堺区で防災機能を強化する必要性》

- ①多くの企業や官公庁などが集積しており、**昼間人口**が夜間人口より**2万3千人以上多い**。  
\* H27国勢調査：昼間人口171,625人 夜間人口148,205人 H27以降も臨海部へ物流拠点等の立地が進んでいる。
- ②仁徳天皇陵古墳をはじめ歴史的・文化的資源が豊富なため、**観光客が多数滞在**している。特に世界遺産登録以降の大仙公園エリアでは、前年とくらべ**来訪者が2～3倍**（コロナ前）になっている。  
\* R1.7月～10月 拝所前土日祝来訪者：約400人/日→約1,200人/日
- ③**単身高齢者が全区で一番多く**避難行動支援や安否確認手法のさらなる強化が必要。  
\* R2.3月末現在：15,415人

帰宅困難者対策

重点実施

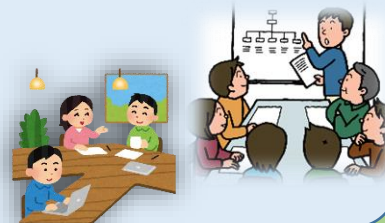
指定外  
避難所対策

## そこで 堺区防災総合推進チームの設置

### 《想定している主な取り組み内容》 \* R3年度は、チームにおいて想定取り組み内容を精査し詳細を検討

#### ①日頃から区民が主体的に防災・減災を支える ～防災を非日常から日常へ～

- ・防災サポーター（企業、事業所、店舗等）登録制度の導入を検討し、昼間人口や観光客等を支援
- ・地元自主防災組織等と防災サポーターとのマッチング
- ・校区の自主防災リーダー定期連絡会議の運営（各校区の課題共有）
- ・新設予定の（仮称）堺区地域防災テラスの運営 \* 防災活動に携わる区民等が集い学べるテラス



#### ②多様な避難形態を支援 ～Withコロナ時代の避難所運営～

- ・住宅避難届け出制度の導入を検討し、災害時の住宅避難者の状況を事前に把握
- ・指定避難所以外の自発的な避難所の位置情報がわかるシステムの導入を検討
- ・単身高齢者、災害時要支援者の避難行動想定や安否確認の具体的手法について検討



#### ③体験型防災訓練を促進し、将来の担い手を育成 ～持続可能な防災体制の構築～

- ・小・中学生を対象とした防災ワークショップや防災キャンプを定期的で開催
- ・高校生や大学生が小学生へ防災について教えることで、自分たちも学べるプログラムの作成



## 「中区地域活動団体 SNS 活用スタートアップ支援事業」について —SNS の活用による非対面かつ迅速な情報伝達を支援します—

中区では、自治会をはじめとする地域活動団体が、コロナ禍においても非対面かつ迅速に、情報の伝達を行うことができる仕組みの構築をプッシュ型で支援します。

### 1 事業概要、事業目的など

情報伝達機能を補完するための SNS 活用にかかるスタートアップの支援について、地域に出向いて行うことで、情報の発信側と受信側の双方から支援します。

(1) LINE 公式アカウントの開設

(2) スマートフォン等への LINE アプリのインストール及び開設した LINE 公式アカウントの友だち追加

### 2 事業イメージ

別紙資料のとおり（自治会活動における支援の場合）

3	令和3年度当初予算額	1,500 千円
	新規	(1,500 千円)

問い合わせ先	担 当 課 : 中区役所 企画総務課
	中区役所 自治推進課
	電 話 : 072-270-8181
	072-270-8154
	ファックス : 072-270-8101(共通)

# 自治会活動に

# LINEを使ってみよう

地域にお伺いして  
サポートします！



いつも行政情報を周知してくださっている皆様へ！

自治会活動における情報伝達を補完するしくみをご案内します！！

スマホは持っているけど…

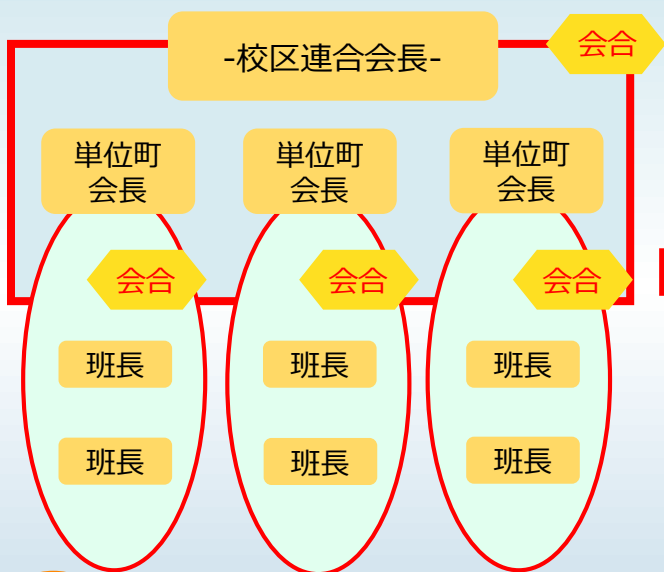
そもそもLINEって何？

公式アカウントって何？

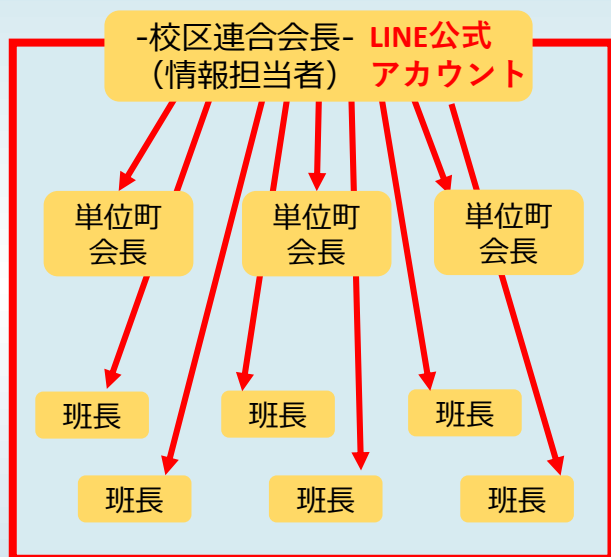
## サポート 内容

- ① LINE公式アカウントの開設（校区単位）
  - ② 各会員（単位町会長・班長まで）のスマートフォン等へのLINEアプリのインストール及び校区のLINE公式アカウントの友だち追加
- ※ 上記内容を、地域にお伺いしてサポートいたします。

## 【現状】



## 【LINE公式アカウント導入後】



## 課題

会合を開いて資料を配布

すべての班長に資料が行き渡るまで日数を要する

資料作成に手間がかかる

etc…

## 改善

人と接することなく資料のやりとりができる

複数人に対して一斉に資料送付ができる

スマホ画面で資料の確認ができる

etc…

< 問合せ先 > 堺市中区役所

企画総務課  
自治推進課

TEL：072-270-8181

FAX：072-270-8101

TEL：072-270-8154

FAX：072-270-8101

## 上下水道管路情報等の Web 開示 —いつでもどこでもアクセス可能！—

堺市上下水道局では、地図情報と連携した上下水道管路等の情報を Web 開示するためのプラットフォームを構築します。これによって、利用者から開示のニーズが多かった水道管情報がいつでも、どこでも閲覧・印刷が可能となり、利用者サービスが向上します。

また、指定避難所に設置する災害時給水栓やマンホールトイレ等の開設情報等が確認できます。

### 1 事業概要

#### ① プラットフォーム構築及び指定避難所情報の確認

- ・管路情報等を地図情報と連携し、Web 開示するためのプラットフォームを構築
- ・指定避難所の災害時給水栓やマンホールトイレの設置状況等が地図上で可視化

#### ② 水道管路情報の Web 開示

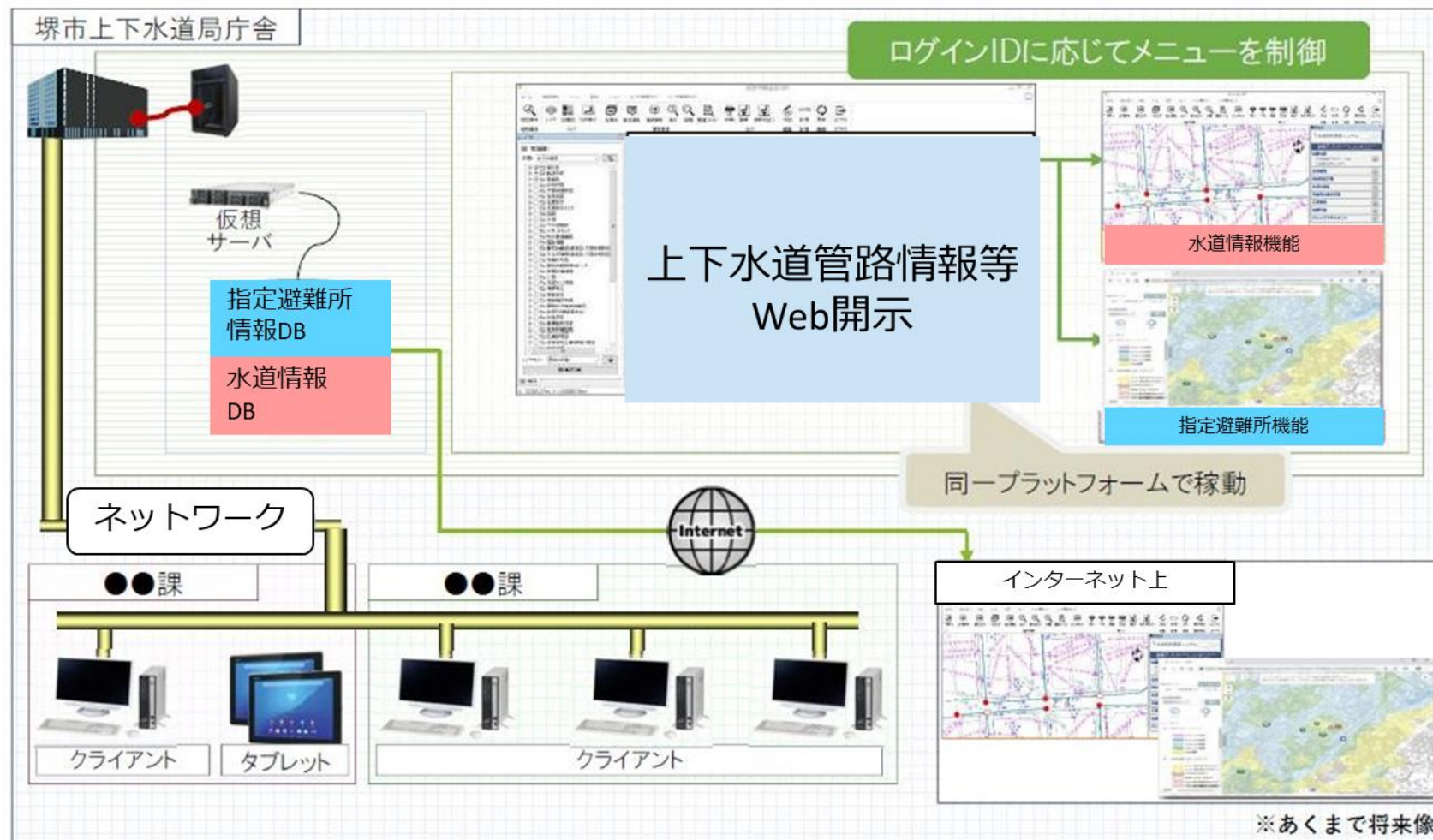
- ・水道管路情報 Web 公開により、図面利用者の利便性向上と窓口の混雑緩和
- ・現場から図面確認することが可能になり業務効率化が向上

2 令和3年度当初予算額	16,480 千円
新規	(16,480 千円)
債務負担行為	(19,000 千円)

問 い 合 わ せ 先	<p>① プラットフォーム構築及び指定避難所情報の確認          担 当 課：上下水道局 経営企画室          電 話：072-250-9208          ファックス：072-250-6600</p> <p>② 水道管路情報の Web 開示          担 当 課：サービス推進部 給排水設備課          電 話：072-250-8945          ファックス：072-250-9164</p>
----------------------------	--



《導入イメージ》



## 電子黒板システムの導入 —迅速な情報共有により災害・事故対応をスムーズに！—

堺市上下水道局では、出先職場を含めた会議における効率的かつ円滑な情報共有を図ることを目的に、電子黒板システム（双方向通信式タッチディスプレイ）を導入します。本システムの機能を活用し、効率的な会議や研修を実施することができます。

また、地震や風水害、管路事故が発生した際の情報共有や指揮命令等がリアルタイムで可能になるなど、さらなる危機管理体制の強化に繋がります。

### 1 事業概要

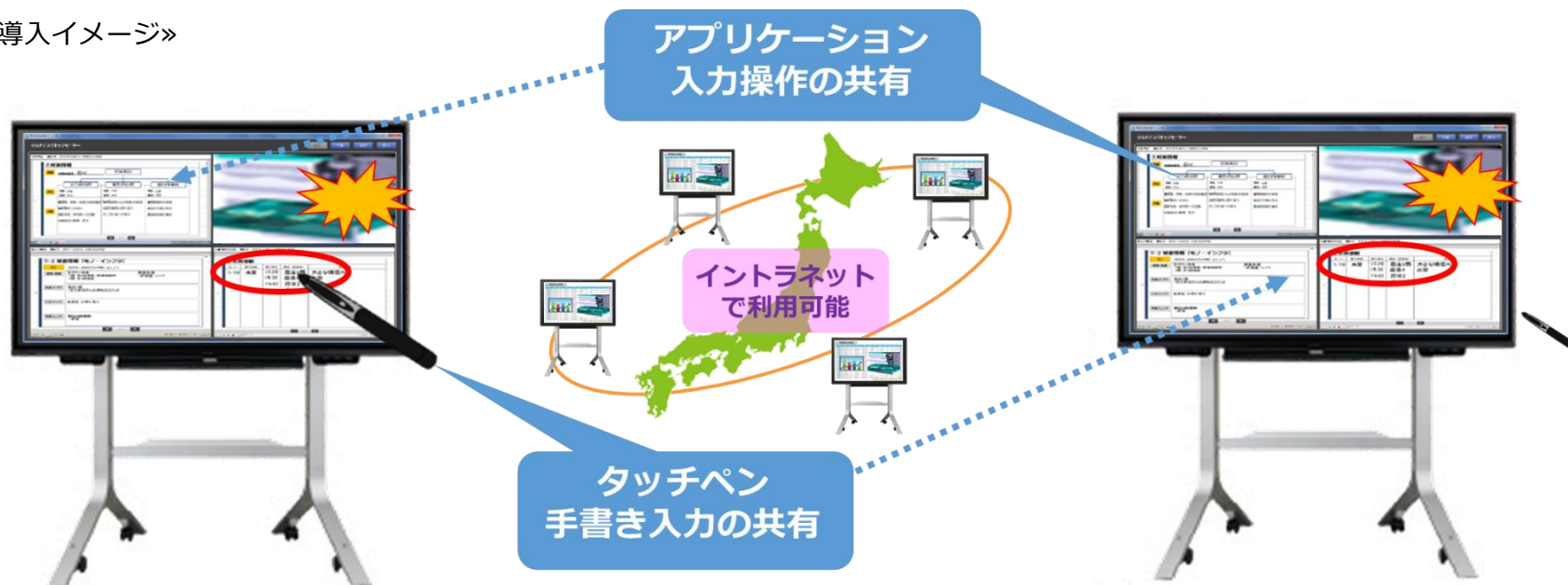
- ・ 既存の通信基盤を活用し、会議資料の共有や双方向で意見を反映させる機能を追加
- ・ 同じ地図や工事図面に対して、双方から同時に工事進捗や災害等の復旧情報などを入力することができ、リアルタイムの情報共有・保存が可能
- ・ リースから買い取り方式に変更（経費削減）

### 2 令和3年度当初予算額

9,733 千円

問 い 合 わ せ 先	担 当 課：上下水道局 経営企画室 電 話：072-250-9208 ファックス：072-250-6600
----------------------------	---

《導入イメージ》



双方向で画面と操作の共有が可能

**安否確認**

課名	確認	氏名
経営企画室	○	ヤマダ
事業サポート	○	タナカ
水道建設管理	△	マツダ
下水道事業調整	△	モリモト



## 「水道施設の耐震化事業」について —いのちを守る堺の水道への挑戦—

堺市上下水道局では、震災時におけるライフラインとしての機能を確保・保持するため、水道施設の耐震化事業を実施します。

### 1 事業概要

#### ① 優先耐震化路線の耐震化

震災時に避難所等へ水道水を供給するため、幹線管の分岐部から、避難所（小中学校や高等学校）や病院等までの給水ルートとなる水道管路の耐震化を優先的に推進。令和7年度には全ての耐震化が完了予定。

【施工延長】6.2 km

【優先耐震化路線の耐震化率】

令和2年度（82.0%）→令和3年度（87.0%）→令和7年度完了予定（100%）

#### ② 配水池の耐震化

震災時においても水道施設の中核である配水池の機能を保持するため、計画的に耐震化を推進。

【主な事業】家原寺配水場配水池更新工事（令和6年度完了予定）

【配水池の耐震化率】令和2年度（77.4%）→令和6年度（84.4%）

### 2 令和3年度当初予算額

2,515,175 千円

債務負担行為

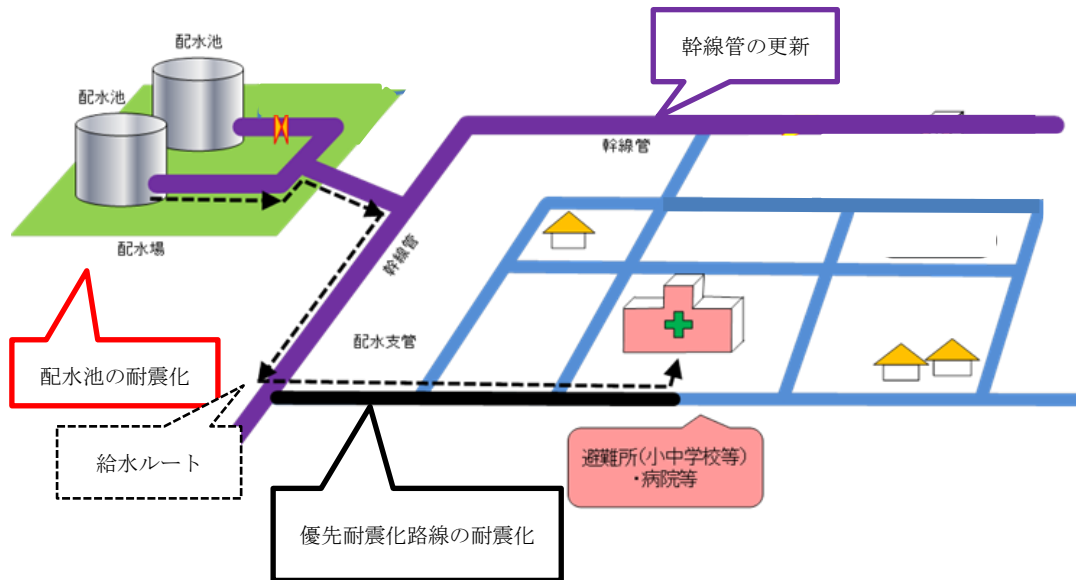
(1,018,000 千円)

問 い 合 わ せ 先	担 当 課：上下水道局 経営企画室 電 話：072-250-9117 ファックス：072-250-6600
----------------------------	---

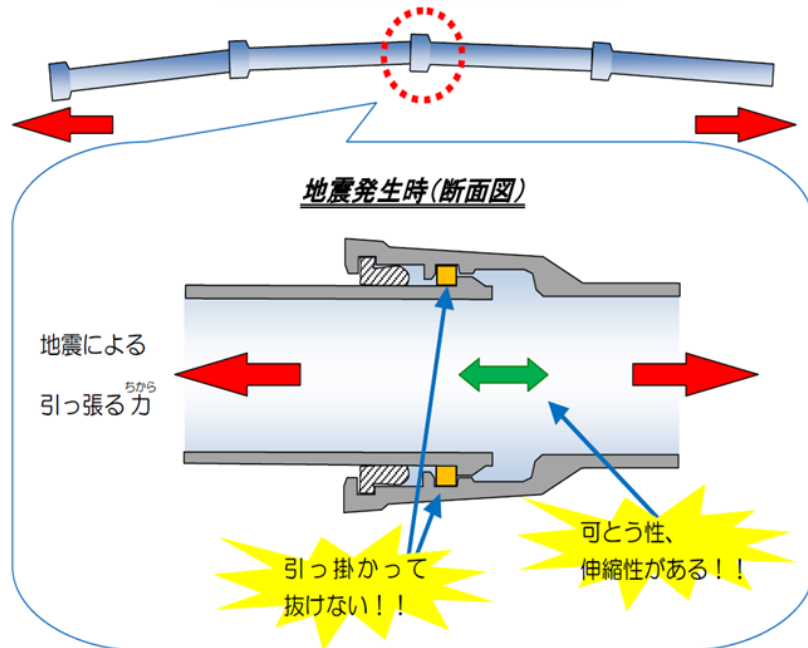
【別紙資料】「水道施設の耐震化事業」

① 優先耐震化路線の耐震化

令和7年度末の完成を目指し、令和3年度も計画的に耐震化を推進



耐震管のイメージ図（地震発生時）



## ② 配水池の耐震化

家原寺配水場配水池更新工事（令和 2 年度から令和 6 年度）

### ○配水池の現況

配水池容量： No. 1 配水池（13,000m<sup>3</sup>）、No. 2 配水池（8,000m<sup>3</sup>）、  
No. 3 配水池（8,000m<sup>3</sup>） 合計：29,000m<sup>3</sup>

築造年度： No. 1 配水池（昭和 4 6 年） No. 2、No. 3 配水池（昭和 3 9 年）

### ○概要

	更新前	更新後
配水池の数	3 池	2 池
配水池合計容量	13,000m <sup>3</sup> ×1, 8,000m <sup>3</sup> ×2 計 29,000m <sup>3</sup>	8,000m <sup>3</sup> ×2 計 16,000m <sup>3</sup>
配水池の構造	コンクリート構造（半地下式）	ステンレス構造（地上式）

### ○完成後イメージ



## 「下水道総合地震対策事業」について —震災に強い都市をめざします—

堺市上下水道局では、「震災に強い都市の実現」へ向け、被災時の市民生活及び復旧活動の確保を目的に、避難所と処理場を結ぶ管きよ並びに緊急輸送路下に埋設されている管きよの耐震対策、公衆衛生保全のための処理機能確保に必要となる下水処理場施設の耐震対策を行います。

### 1 事業概要

下水道施設の地震対策

- ・土居川北線耐震化工事（L=346m） ほか

### 2 令和3年度当初予算額

693,000 千円

問  
い  
合  
わ  
せ  
先

担 当 課：上下水道局 経営企画室  
電 話：072-250-9121  
ファックス：072-250-6600

# 下水道総合地震対策事業

過去の大規模地震による被災状況を教訓とした、**下水道機能・サービスを持続的に提供するための対策が急務**

① 震災時の下水処理機能などを確保するため、**重要な管きよ・建築施設\*の耐震対策を実施**

処理場施設の耐津波対策及び設備の改築更新に合わせた土木施設の耐震対策を実施

② 市立小学校等の避難所へマンホールトイレを整備

マンホールトイレの整備にあわせた**地元説明会により、市民に「自助」と「共助」の意識が浸透、「減災」の実現に貢献**

※ 重要な管きよ: 避難所と処理場を結ぶ管きよ並びに軌道下及び緊急輸送路下に埋設されている管きよ  
 重要な建築施設: 公衆衛生保全のための処理機能確保と人命確保のために耐震性能が必要な下水処理場及びポンプ場の建築施設

## ① 重要な管きよ・建築施設の耐震対策(実施例)

七道西町外下水管  
耐震化工事(29-1)

施工前



施工中

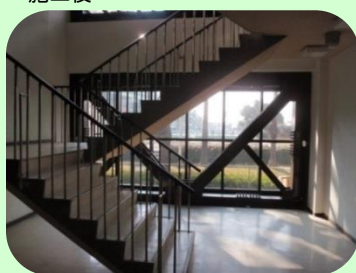


施工後

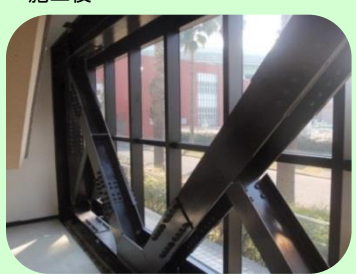


石津下水処理場  
耐震補強外工事

施工後



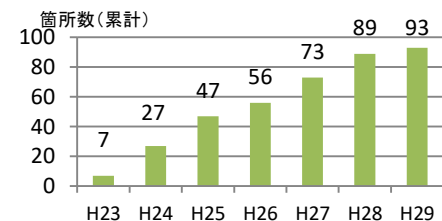
施工後



## ② マンホールトイレの整備



市立小学校マンホールトイレ整備数



平成29年度で全市立小学校への整備が完了しました。

## 防災訓練の様子

- ・有事の際には、市民の方たちでマンホールトイレを設置していただくことを説明しています。
- ・「自助」と「共助」の意識が浸透。





## 「浸水対策事業」について —雨に強い都市をめざします—

堺市上下水道局では、「雨に強い都市の実現」へ向け、浸水安全度の向上を目標として、これまでの被害実績や危険度から設定した浸水危険解消重点地区を中心に、雨水ポンプ場、雨水幹線管きよ等の整備を行います。

### 1 事業概要

雨水ポンプ場、雨水幹線管きよ等の整備

- ・古川第2ポンプ場建設工事（継続）
- ・出島バイパス人孔築造工事（継続） ほか

2 令和3年度当初予算額	4,773,000 千円
債務負担行為	(12,895,100 千円)

問 い 合 わ せ 先	担 当 課：上下水道局 経営企画室 電 話：072-250-9121 ファックス：072-250-6600
----------------------------	---

# 浸水対策事業（古川第2ポンプ場・出島バイパス線関連）

- ①過去の浸水実績と浸水想定結果から浸水危険解消重点地区を24地区抽出し、時間約50mm対応の施設整備を重点化
- ②古川第2ポンプ場及び出島バイパス線関連の整備で、戎島町周辺、神南辺町周辺、出島・西湊町周辺の3地区の浸水被害を解消

## 施設概要

【古川第2ポンプ場】  
 集水域：約273ha 揚水量：約2,100m<sup>3</sup>/分  
 【出島バイパス線関連】  
 φ4,500mm L=1.9km等 集水域：約183ha

## 当地区の特徴、過去の浸水状況

【特徴】  
 広域緊急交通路である国道26号線、地域緊急交通路である出島海岸通西湊1号線、堺市消防局本庁舎等、市の重要インフラ等が集積するとともに、本市観光資源の旧堺港がある

【過去25年間の浸水被害状況等】  
 床上：7件 床下117件 道路冠水27件 → 計151件の被害件数

## 浸水対策区域と事業箇所



古川第2ポンプ場（完成予想図）



## 当施設の整備効果

- ①時間約50mmの降雨（10年確率降雨）での浸水被害を解消
- ②さらに、浸水シミュレーション結果では、堺市既往最大降雨（93.5mm/hr）に対して、床上浸水被害を全部解消、床下浸水被害を概ね解消できる見込み
- ③縦川下水ポンプ場の廃止により旧堺港への未処理下水放流が無くなり観光資源である旧堺港や内川・土居川の魅力向上に寄与

## 工事状況等

【古川第2ポンプ場】



上空より（令和2年11月）

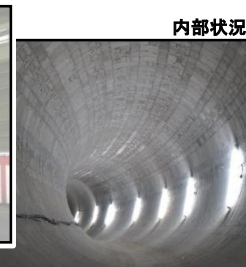


内部状況  
（令和2年12月）

【出島バイパス線】



シールドマシン



内部状況

# 「水道施設の老朽化対策事業」について —いつでもあんしん堺の水道への挑戦—

堺市上下水道局では、将来にわたり安全安心な水道水をお客様に提供していくために、水道施設の老朽化対策事業を実施します。

## 1 事業概要

### ① 配水支管（φ300mm以下の水道管路）の更新

漏水事故の未然防止及び管路の耐震化を進めるため、アセットマネジメント計画に基づき、更新事業量の平準化を図りつつ、老朽化した配水支管の更新を推進。

【総施工延長】22.5 km（内、優先耐震化路線の施工延長 6.2 km含む）

### ② 幹線管（φ350mm以上の水道管路）の更新

大規模漏水事故による広範囲の断水や二次災害の発生を防止するため、水道幹線管路腐食進行度評価結果に基づき、漏水リスクの高い管路を対象に幹線管の更新を推進。

【主な事業】南区原山台（施工延長 1.2 km）等

【総水道管路の耐震化率】令和2年度（28.6%）→令和3年度（29.6%）

2 令和3年度当初予算額	4,694,208 千円
債務負担行為	(10,728,000 千円)

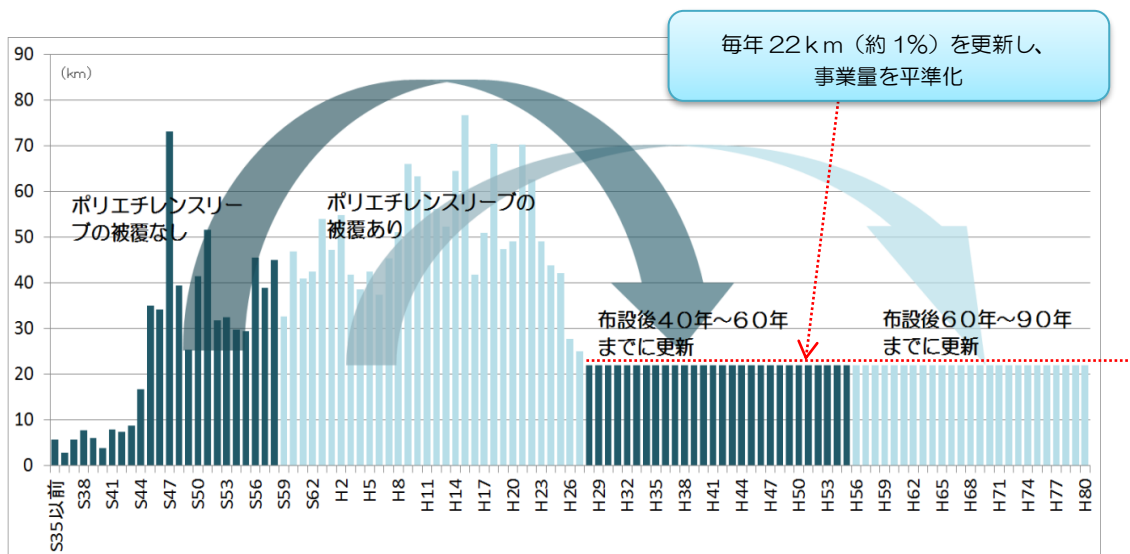
問い合わせ先	担 当 課：上下水道局 経営企画室 電 話：072-250-9117 ファックス：072-250-6600
--------	---

【別紙資料】「水道施設の老朽化対策事業」

- ① 配水支管（φ300mm 以下の水道管路）の更新
- ② 幹線管（φ350mm 以上の水道管路）の更新

市内には約2,400kmの水道管が布設されており、口径300mm以下の配水支管約2,200km、口径350mm以上の幹線管約200kmのうち、老朽化した管路をそれぞれ計画的に更新。配水支管は防食対策であるポリエチレンスリーブを被覆していない管路を対象に、年1%、約22km、幹線管は年2%、約4kmの耐震管による更新を実施。

～配水支管の年度別更新計画延長～



ポリエチレンスリーブの被覆状況



※ポリエチレンスリーブ：埋設土壌と管との直接の接触を断つことにより防食を行う。

## 「下水道施設の老朽化対策事業」について —下水道が安定的に機能する都市をめざします—

堺市上下水道局では、「下水道が安定的に機能する都市の実現」へ向け、下水道施設の機能を適切に維持するため、下水処理場施設や下水道管きよ等について、アセットマネジメント計画に基づき改築更新を行います。

### 1 事業概要

下水処理場施設や下水道管きよ等の改築更新

- ・ 石津水再生センター沈砂池設備更新工事（継続）
- ・ 浜寺下水ポンプ場雨水ポンプ設備更新工事（継続） ほか

2 令和3年度当初予算額	6,667,000 千円
債務負担行為	(6,801,000 千円)

問 い 合 わ せ 先	担 当 課：上下水道局 経営企画室 電 話：072-250-9121 ファックス：072-250-6600
----------------------------	---

# 下水道施設の老朽化対策事業

本市の下水道施設は、昭和 30 年代から高度経済成長期にかけて集中的に整備されたものが多いことから、現在更新の時期を迎えており、**老朽化対策が喫緊の課題**

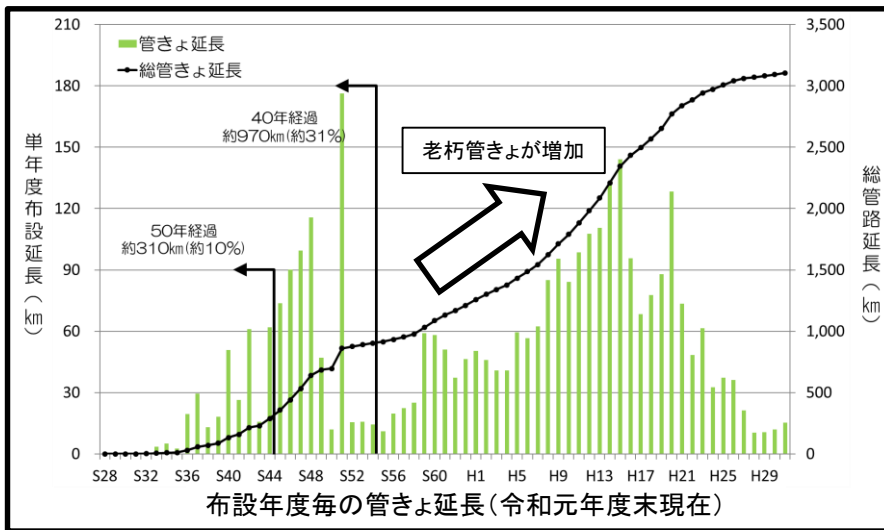
①老朽管きよ<sup>※</sup>の調査を**令和 5 年度までに完了予定**

劣化・破損などの事故リスクの高い管きよは改築更新を実施

②設備の更新実績等から標準耐用年数の 1.5 倍を目標耐用年数として設定し、**保守点検、修繕、更新を着実に実施**  
設備の重要度、健全度によるリスク評価を行い、優先順位を付けて改築更新を実施

※ 老朽管きよ:平成25年度時点で40年を経過する管きよ

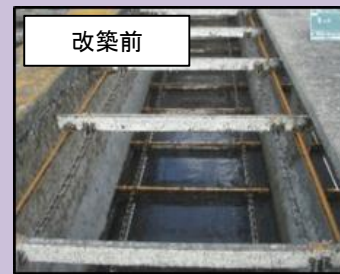
## ① 老朽管きよの調査・改築更新



## ② 設備の改築更新(実施例)

・計画的な更新により、目標耐用年数未満の設備の割合約70%を維持

泉北水再生センター  
最終沈殿池設備



改築更新後



・設備の更新に併せて、省エネ機器を導入

泉北水再生センター  
送風機設備



改築更新後



・調査結果にもとづき、管更生工法などによる改築更新を実施

